

豪とス。ペインのドキュメンタリー映画、豪華二本上映!

# 「スカーレットロード」 日本公開記念

SWASH  
&  
ノアール共催企画

セックスワーカー、障害、性のステレオタイプを壊す、  
アウト&プラウドな2つの映画。どちらも東京初上映です!  
会場では、「スカーレットロード」日本版公式パンフレットも販売!

【日時場所】

10月21日(土)開場12時~  
Loft9 Shibuya

<http://www.loft-prj.co.jp/loft9/>

【料金】 ※1ドリンク代  
別途必要。¥500から

当日2000円(予約1800円)  
学生は学生証、障害者は  
障害者手帳の提示で1500円

チケットWEB予約受付中!



★12:30-13:40

豪のセックスワーカーの  
ドキュメンタリー映画  
「スカーレットロード」上映

◎概要と予告編はこちら  
<http://swashweb.sakura.ne.jp/node/163>



★13:50-14:50

欲望と障害と性の多様性にまつわる  
スペインのドキュメンタリー映画  
「Yes, We Fuck!」上映

◎概要と予告編はこちら  
<http://kansai-qff.org/2017/works/yeswefuck.html>



★15:00-16:00 トーク

トークゲスト: 熊篠慶彦(特定非営利活動法人ノアール代表)  
進行: 要友紀子(SWASH代表)



【主催】

SWASH(Sex Work And Sexual Health) ◎<http://swashweb.sakura.ne.jp/>  
特定非営利活動法人ノアール◎<http://www.npo-noir.com/>

【協力】

関西クィア映画祭 ◎<http://kansai-qff.org/2017/>

# 映画「スカーレットロード」推薦文

\*\*\*\*\*

「スカーレット・ロード」は、「すべての人に性表現の自由がある」という主題がだんだんと結晶していく様子を映す、美しい映画だ。セックスワークに反対のあなたにこそ観てほしい、人生観を変える力をもった映画だ。

(青山薫／神戸大学国際文化学研究所)

\*\*\*

この映画は、彼女の日常を、ゆったりと、「地味に」描いたものだ。だからこそあたらしい、だからこそ物足りない、と思う向きもあるだろう。しかし少なくともわたしは、こんなふうに、ゆっくりとディテールを語ってもいいんだ、語れる人がいるんだ、という新しさを感じた。

(前田拓也／神戸学院大学 准教授／社会学、障害学)

\*\*\*

主人公のセックスワーカーの「私の性の表現の伴走者でいてくれた」という言葉に、彼女と顧客との関係性が凝縮されていると思った。セクシュアリティの多様性は豊かで、すばらしい。が、なぜか、私たちの社会はこうしたことをタブー視してしまう。

(藤井誠二／ノンフィクションライター)

\*\*\*

この映画を見る時に、セックスワーカーと障害者という属性だけを取り出さない方がいい。セックスワークもやっている個人の日々が淡々と描かれ、その客でもある個人、その恋人でもある個人、その親でもある個人が登場しているだけの映画として観た方がいい。そう観ることによってこそ、意志ある個人が社会を変えていくことに気づけるし、人は自分とは違う他人と連帯ができるのだということを感じて欲しい。

(松沢呉一／ライター)

## 「スカーレットロード」 日本版公式パンフレット 【目次】 ¥500



### 【はじめに】\*\*\*\*\*

- 「なぜ『スカーレットロード』を日本で上映したいと思ったか」  
…要友紀子 (SWASH)

### 【セックスワーカーの人権都市、オーストラリア・NSW】

- 「安全なセックスワークを可能にするオーストラリアの法的・社会的背景を知る」

### 【映画解説】\*\*\*\*\*

- 「セックスワークに反対のあなたにこそ観てほしい『スカーレット・ロード』」  
…青山薫 (神戸大学国際文化学研究所)

### 【障害者の性の支援団体代表インタビュー】\*\*\*\*\*

- 「総論賛成、各論反対」  
…熊篠慶彦 (NPO法人ノアール理事長)

### 【障害者の性を焦点化するとき】\*\*\*\*\*

- 「『スカーレットロード』の感想」  
…淵上賢治 (自立生活センター・ムーブメント代表)
- 「生きるとは」  
…伊勢篤史 (NPO法人ムーブメントヘルプセンター・ムーブメント管理者)
- 「障害者と欲望と“良識”と」  
…小林敏昭 (障害者問題総合誌『そよ風のように街に出よう』副編集長)

### 【福祉か風俗か】\*\*\*\*\*

- 「障害者向けデリヘルで働くということ」…えりか (元デリヘル嬢)

### 【属性から自由になるために】\*\*\*\*\*

- 「ゆっくりと、日常のディテールを描くことから」  
…前田拓也 (神戸学院大学 准教授 / 社会学、障害学)
- 「意志ある個人が社会を変える」  
…松沢呉一 (ライター)

## ★セックスワーカーの健康と安全のために活動する団体・SWASHからのお知らせ

★★★

障害学会 シンポジウム  
**「障害、介助、セックスワーク」**  
10月28日(土)15:15-17:15

☆☆☆

【会場】

神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

【話題提供】

坂爪 真吾 (一般社団法人ホワイトハンズ)

要 友紀子 (SWASH)

草山 太郎 (追手門学院大学)

【コメント】

倉本 智明 (文筆業 / 関西大学他非常勤講師)

jsds2017 <http://maedat.com/jsds2017/>

★★★

トランスジェンダーのセックスワーカーの  
労働プロセスを描いた演劇  
**「満23/169/73」**  
(2014韓国・30分)  
映像上映会

11月25日(土)10:00am-12:00

☆☆☆

【会場】

中野区産業振興センター

【ゲスト】

韓国のセックスワーカー団体

Giant Girls

TOKYO AIDS WEEKS 2017

<http://aidsweeks.tokyo/>

★★★

ジェンダーセッション  
**「性風俗で働く人々と女性自立支援」**  
12月11日(月)18:30-21:00

【会場】立教大学池袋キャンパス  
(※教室は事前にWEBでご確認ください。)

【スピーカー】要友紀子 (SWASH)  
立教大学ジェンダーフォーラム  
<http://www.rikkyo.ac.jp/research/institute/gender/>

★★★

支援者研修**「セックスワーカーのための  
アドボケーター養成講座【大阪編】**  
11月4日(土)5日(日) (※要申込)

SWASH, RC-NET  
<http://sw-rc.peatix.com/>

## ★身体障害者のセクシュアリティに関する支援団体・NPOノアールからのお知らせ

ノアール理事長・熊篠慶彦氏の実話に基づく物語が映画に!

映画**「パーフェクト・レボリューション」** TOHOシネマズ新宿 (新窓) 他に全国公開中!

<http://perfect-revolution.jp/>